

旧長谷川治郎兵衛家 企画展

長谷川家と 伊勢参り



会期 2026
7.23 [木] ▶ 10.25 [日]

展示解説 8/1 [土]・10/10 [土]
11時から20分程度 ※別途入館料が必要

展示紹介 伊勢に程近い松阪の長谷川家には、お蔭参りの際に身に着けた菅笠や柄杓、参宮に関する帳簿などが数多く伝わっています。本企画展では、長谷川家に伝わる資料を通して、伊勢参りの様子をご紹介します。



【文政御蔭参り図】文政13年(1830)

入館料 (円)

区分	単館券		3館共通券	2館共通券	
	一般	6歳以上18歳以下		一般	6歳以上18歳以下
旧長谷川家	400 [330]	200 [160]	570 [450]	490 [390]	240 [190]
旧小津家	200 [160]	100 [80]			
原田旧宅	100 [80]	無料			

※〔 〕内の料金は、20名以上の団体料金です。※3館共通券は、旧長谷川家・旧小津家・原田旧宅に入館できます。※2館共通券は、旧長谷川家・旧小津家に入館できます。

開館時間 9:00~17:00 (入館は16:30まで)

休館日 水曜日 (祝日の場合は翌平日が休館)

アクセス 旧長谷川家：〒515-0082 三重県松阪市魚町1653

旧小津家：〒515-0081 三重県松阪市本町2195

原田旧宅：〒515-0073 三重県松阪市殿町1290

電車：近鉄・JR松阪駅から徒歩10分 / 車：松阪ICから約10分



NPO 法人松阪歴史文化舎

〒515-0082 三重県松阪市魚町1653番地(旧長谷川治郎兵衛家内)

TEL: 0598-21-8600 FAX: 0598-20-9111

公式サイト



LINE



Instagram



YouTube



小津家当主長幸の嗜み

— 書画・和歌・茶の湯

2026 6/30 火 — 9/27 日

【展示解説】8/8[土]・9/5[土]11時より20分程度

松阪を代表する商家・小津家の当主13代長幸（1865～1908）は、家業を担う傍ら、書画や和歌、茶の湯を嗜みました。本展では、長幸の書画作品や関係資料を通して、その文芸活動をご紹介します。長幸の様々な文芸活動をご覧いただくことで、松阪の商家の主人が備えた教養や文化的な営みの一端を感じていただければ幸いです。

〒515-0081 三重県松阪市本町2195

原田二郎旧宅企画展

松阪の相撲興行

2026 4/28 火 — 8/30 日

松阪では、明治期の相撲番付から西町の長竹庵跡・百足町(西之庄町)の毘沙門寺・中町の岡寺山継松寺などで相撲が興行されていたことが読み取れます。松阪は第57代横綱三重ノ海の出生地として知られ、実業家原田二郎も大の相撲好きであったといえます。本企画展では、相撲番付などの資料を通して、松阪における相撲人気の高さをご紹介します。

書物がつなぐ殿町

2026 9/1 火 — 12/20 日

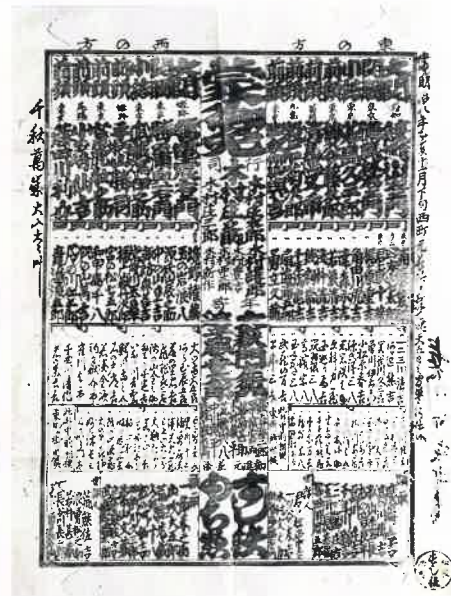
【展示解説】10/3[土]・11/21[土]11時より20分程度

松坂城下の殿町には、江戸時代から近代にかけて、本業の傍ら学問や文化に親しんだ人々が暮らし、中には著作を残した人物もいました。また、江戸時代には多くの書物を所蔵した藩校・松坂学問所が置かれ、近代には私立松阪病院の久留院長が雨龍閣文庫を設けるなど、殿町は書物と学びにゆかりの深い地域でした。本展では、殿町ゆかりの人物による著作をはじめ、松坂学問所や雨龍閣文庫に伝わる蔵書・関連資料を展示します。

〒515-0073 三重県松阪市殿町1290



【秋海棠図】小津長幸 画賛



【相撲番付(明治8年 長竹庵跡)】



【星解】(雨龍閣文庫旧蔵) 松阪市郷土資料室蔵